

風紋

2024.1

「災害ボランティア活動報告」 古田昌己

令和5年8月15日、台風7号の影響により鳥取市付近で豪雨が発生しました。特にこの豪雨の影響があった地域の一つが鳥取市佐治町です。

この度、鳥取市災害ボランティアセンターより、佐治町でのボランティア活動の支援要請を受け、令和5年8月27日、私もボランティアメンバーの一員として同活動に参加しました。本来、佐治町を流れる佐治川の流は緩やかで、実際にボランティアに参加した当日も晴天で、川の様子はテレビで伝えられた映像が嘘のように穏やかでした。しかし、集合場所から佐治町へ向かう途中、佐治川沿いの道路・橋の崩落、家屋の基礎部分の崩壊、田畑へ流水や土砂が流入している光景を目の当たりにし、豪雨の凄まじさを肌で感じました。

我々の活動の対象となった場所は、敷地が佐治川に接している民家でした。活動内容としては、建物に流入した土砂を撤去したり、後日収集される予定の廃棄物をまとめたりする作業でした。酷暑での作業で大変でしたが、少しでもお役に立てたのだとすれば駆け付けた甲斐があり嬉しく思います。

近時は、毎年どこかで豪雨等による自然災害が発生しています。我々も普段から災害を想定した備えをするとともに、災害が生じた場合は知恵と力を合わせて早期復旧への活動をみんなの力で担っていくことが大切です。

「WE SERVE」の精神は、このようなときこそ真価を発揮するものと考えています。

被害に遭われた方々が一日でも早く日常生活を取り戻されることを心よりご祈念いたします。

「エクスカージョン参加報告」 中尾大蔵

令和5年10月28日(土) 但馬方面のエクスカージョンに14名のクラブメンバー並びにご家族が参加され行われました。当日は鳥取駅南を出発し【余部鉄橋(道の駅あまるべ)】で休憩をとりました。思い返せば概ね35年前頃は、鳥取から豊岡へ向かうときには浜坂町→余部→香美町(当時は香住町)→城崎町→左手に円山川(玄武洞)を見ながら海岸線を2時間かけて進行し、冬は断崖が多いのと潮風で道路上が直ぐに凍り付いてとても怖かった記憶が甦ってきました。続いて次の目的地である【香住鶴】に到着しました。日頃はこの銘柄を飲むことも多々あったのですが製造元に立ち寄ったことがなく、色々勉強させていただきました。

さて当日のメインとも言うべき昼食会場である【やまめ料理・阿瀬】に着き、皆さんが席につかれやまめ料理が次々と配膳されてきました。正直申し上げると私自身生まれて62歳と数ヶ月経ちますが、川魚は少し生臭い感じが一切食したことがなく(両親は喜んで食べるのですが)、他のメニューを注文しようかとお店の方に内緒で聞きましたら「何もないです」と伝えられ少し途方に暮れていましたが、覚悟を決めて初めに配膳された柔らかく煮つけされた「やまめ」を少しだけ味見をしたところ臭みもなく頭から食べることができました。お陰様ですべて完食することが出来、家内も驚いていました。多少苦学意識も和らいだように思います！特に今回参加させていただいて、本当に良かったと思いました。

続いて【豊岡市立コウノトリ文化会館】では本物のコウノトリを見るのは初めてでしたので、体が大きいことびっくりでした。また【玄武洞公園】の落ちない岩や直線的な岩質の由来などの説明を受けました。

心配をしていました天候もバス移動中には降雨もありましたが、それぞれの目的地では雨にあうこともなく本当に快適な時間を過ごすことが出来たと思います。また私個人としても貴重な体験をさせて頂き感謝を申し上げます。これもエクスカージョンを通して会員間のコミュニケーションを図り親睦を深めさせて頂き、色々な体験も行いながら見識を広げていければと思います。



「砂丘一斉清掃に参加して」 中山忠雄

10月8日(日) 晴天とまではいきませんが、雨が降らなくて良かった という気持ちでした。

一般でもライオンズに入会しても、初めての参加となりました。予想もつかないのですが、現場に来てびっくり、大勢の人で溢れかえっていました。

私は、日曜日であろうとよく散歩にもなるかと、息子と2人で参加しましたが、人混みにまぎれて迷子になりそうと思いつつ、迷子になり鳥取ライオンズの皆さんを見つられずにいました。ちょっと心細い気持ちで居ましたが、みなさんが私たちを見つけてもらい、ホッとしたところでした。

今回、鳥取ライオンズクラブで私が最年少だったので、さあ頑張るかかと張り切りましたが、歩いて数分後(まだ海岸に至っていない)最後尾で歩いていました。えっ！みんな元気！？そして、息子にも置いていかれて、ついていくのがやっとでした。みなさん談笑する余裕があるのに、またびっくり！さあ、海岸に着きました！がけっ！という量のゴミが漂着していて、遅れた分たくさんゴミを拾い集め帰りに後悔しました、そう持って帰るんだ？！と気づいた時には

すでに遅く、なかなか辛かったです。ちなみに私、1級小型船舶を持ってまして、船で積んで帰るのも有りんじゃないかな～と真面目に思いました。振り返ってみて、人力でゴミ収集も限りがあると思い今後、鳥取ライオンズでみなさんの特技を出し合って、もっと協力していけるような提案ができればいいなと思いました。

やっとゴミの集積場所に帰ってきて、みなさんそうは言ってもお疲れの様子、しかし、清掃後は気持ちが良いもので、みなさん笑顔で帰路につかれました。

また、来年も参加したいと思います。皆様お疲れさまでした。



「芋ほりに参加して」 小林紀子

10月11日(水) 船越農園において、若草学園のお子様たちと芋ほりを行いました。

当日は晴天で、集合時間の前には早くも作業を開始されておられた方もありました。

柵の撤去から芋蔓の除去、すぐに抜けるようにと簡単な掘り起こしと、お子様たちがいらっしやる前にしっかりと準備を行うことで、小さなお子様でも芋ほりを楽しんでいた環境を作りました。

参加された会員の皆様も汗だくで、作業に集中されていました。

10時過ぎには、若草学園の皆様が到着し、元気なご挨拶から始まり、早速芋ほり開始！

お子様たちの嬉しそうな声と満面の笑みに、私達も元気をもらいましたし、喜んでくださったことを本当に嬉しく思いました。

苗植えから収穫までの期間、管理をしてくださった船越さんに感謝の気持ちでいっぱいです。有難うございました！

芋ほりに参加された会員の皆様、大変お疲れ様でした。





2023～2024 336-B地区 アクティビティ・スローガン

『笑顔で奉仕』地域の為に！未来の為に！

地区ガバナー・キーワード

『Challenge to Change』変化への挑戦

事務局だより

ドネーションありがとうございます!!

- L. 山名 立洋 キャビネット役員(年次大会実行委員長)へ記念品を頂きありがとうございました。
- L. 西尾 慎一 皆様のご支援のおかげで無事地区ガバナーを務めることが出来ました。ありがとうございました。
- L. 松本匡司郎 ボウリング大会3位入賞を祝して！
- L. 中尾 大蔵 先日のエクスカッションでは大変お疲れさまでした。初めて川魚が食べられました。これもひとえにエクスカッションのお陰です。
ありがとうございました。
- L. 古田 昌己 先日無事エクスカッションが開催されました。ご参加された皆様ありがとうございました。
また来年も参加宜しく願い致します。

お誕生日おめでとうございます!!

L.中山忠雄 S 54.9.13	L.古田昌己 S 55.9.25	L.木村宏 S 29.10.6	L.細田泰造 S 25.10.30	L.山名立洋 S 24.11.17
---------------------	---------------------	--------------------	----------------------	----------------------

2024新年を迎え 小林紀子

今年の元日は夫の実家で正月気分を味わっていましたが、ガタガタと揺れを感じたと思ったら同時に速報が流れ、お正月ムードが一変しました。能登半島地震マグニチュード7.6の発生により、鳥取県でも鳥取市で震度4を観測し、さらに津波注意報が発表されました。さらには翌日、羽田空港で日航機・海保機の追突炎上のニュースが。幸いにも乗客・乗員は全員無事であることが伝えられました。亡くなられた海保乗員の皆様には心よりお悔やみを申し上げます。

2日連続で衝撃的な悲しい出来事での新年の始まりですが、災害や事故で「すべきこと」「してはいけないこと」の線引きは意外に難しい。ただ尊い犠牲者から学んだ教訓を参考にして、ひとつひとつ判断をし、これから先に活かしていくんだと思います。



令和6年1月～令和6年3月行事予定			
月	日	曜	行事
1	9	火	第1例会(新年祝賀例会)
	18	木	新年合同親睦会
	20	土	第3回キャビネット会議
2	3	土	全国アラートフォーラム2024in岡山
	19	月	第3回ガバナー諮問委員会
	13	火	第1例会
	27	火	第2例会
3	12	火	第1例会
	26	木	第2例会

発行 鳥取ライオンズクラブ

会長 松本 匡司郎

幹事 中尾 大蔵

会報編集委員長 小林 紀子

事務局 鳥取市今町2-112アティー日ノ丸総本社ビル2F

電話番号 23-3333

発行日 令和6年1月31日発行

例会風景

